

城郭だより

日本城郭
史学会会報

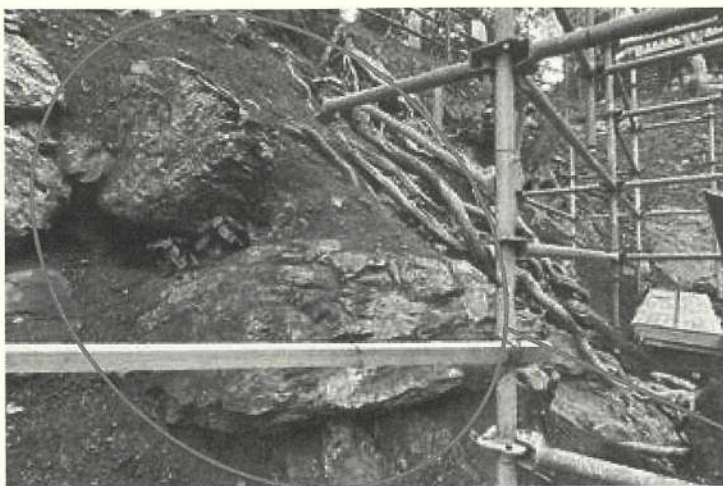
〒460-8601 東京都板橋区
板橋北郵便局私書箱第50号
TEL 03-3967-1948

第129号 令和7年4月

岐阜城 道三時代の巨石か

岐阜城発掘調査成果が発表された。今年度は天守南側通路西側の二か所と、一ノ門北側一か所で調査が実施された。天守南側通路西側の上台所と伝わる平坦地の北側は『稲葉城跡之図』には石垣が描かれていない場所だが、現地には

石材が見られたため調査を実施した。その結果コの字状に構築された巨石石垣と石垣が確認された。天守側の北側と西側を巨石石垣によって支え、上台所側の南側を石垣で支える構造の平坦地があったのではと考えられるという。西面を支えていた石



確認した巨石石垣（北から）

材については、角石以外は崩落、背後に充填されていた裏込め礫は流れ出ていたという。この裏込め礫はひとつづきに充填されたこととみられることから巨石石垣と石垣は同時に作られたものであることがわかったという。南側の石垣については、積み方や石材の特徴などが斎藤道三時代のものである



発掘調査場所（岐阜市HPより）

と考えられるという。よって巨石石垣も同時期のものと考えられるという。この他、天守南側通路西側では令和五年度の調査で『稲葉城跡之図』に描かれた通路下段の石垣が確認され、円礫とかわらけが大量に出土した。そのため通路上に庭的空間やおもてなし施設が存在した可能性があると見ていた。今年度も調査を継続した結果、石垣については絵図の通り南に続いていることがわかった。かわらけは今年度の調査範囲では出土量はわずかで、石垣前面に瓦がまともに出て土した。瓦は昨年度出土したかわらけや円礫と同様に通路上部から崩落したものと見られ、通路上に瓦ぶきの施設が存在した可能性がでてきたという。

（令和六年度史跡岐阜城跡発掘調査現地説明会資料 岐阜市きふ魅力づくり推進部文化財保護課・公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団 二〇二五年二月八日より）

令和七年度

総会・大会のお知らせ

令和七年度の総会・大会を左記のとおり開催いたします。

月日 令和7年4月26日（土）

会場 板橋区立グリーンカレッジホール3階教室1

総会 午前11時より

議事 新代表挨拶・活動報告・会計報告・事業計画

大会 午後1時より午後5時まで

参加費 一〇〇〇円

懇親会 会費約五五〇〇円 午後5時20分より約2時間

総会・大会・懇親会とも必ず事前にお申し込みください。



テーマ「西ヶ谷恭弘先生を語る会」

日本城郭史学会の創立者であり代表であった西ヶ谷恭弘先生のご逝去にあたり当役員会による先生の思い出を語る会を行います。例年の大会とは異なりますが、是非西ヶ谷先生を偲んでいただきたいと思います。

お申込み・お問合せはメールか電話にて史学会事務局まで

事務局 電話03-3967-1948